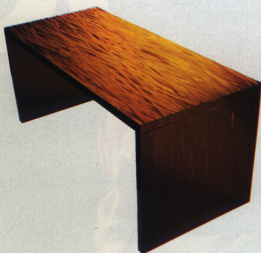




角度によって変わる
幻想的な模様

一見、木製のように見えるこのテーブル。実は素材にステンレスを使用し、角度によって模様が変化するという不思議なテーブルなのだ。その秘密はグラインダーをかけたびかびかに磨いたステンレスに、スジ状の鏡面加工を施し、その上からカラーレザンを塗装するという変わった加工法にある。この過程により、ツルツとした表面の下から奥行き感のあるスジが生まれるのだ。¥320000(予備)/ドラゴンライン(オートマティックスタジオ)03-5404-0899(T)



あの話題のブランドが
ボール・スミスと……

2001年のミラノサローネで(ハミリオ・プッチ)の生地を使ったチェアを発表し、新鋭なデザイナーと話題を呼んだ(カッパレオーネ)。今回はあの(ボール・スミス)とコラボレーションしたアームチェアを発表した。カントリーサイドの風景がプリントされた革に掛けのチェアは、どこかノスタルジックな雰囲気があふ。脚の部分にさりげなくビクを配するなど、いかにもボール・スミスらしい遊び心が魅力だ。¥197000(hnstyle.com)原宿本店03-3400-3434(T)



門外不出の艶やかな
ルミニ・ブルーが輝く

トスカナ地方の伝統陶芸技術を用いた陶器で知られる(フラヴィア)。ブランド独自の「ルミニ・ブルー」という上薬により、一層世界的に評価されるようになった。その門外不出とされるブルーをまとったアッシュトレイが登場。地中海を彷彿とさせるフラヴィア独特の濃染のあるブルーと、ハンドメイドで仕上げられるという4字のパターン。その密度の高さは、ノンスモーキング派でも認めざるを得ないだろう。¥3500(シボネ自由が丘)03-5729-7131(N)



カーマニアのあなたに
机上ドライブをどうぞ

パソコンと読めこする時間が増えた現代人にぴったりの、ちょっとした読力できるデスクアイテムを紹介。いかにも車好きのアイテムが考えそうな、2002年型ダッジラムの形をしたマウス。一見、使い勝手が悪そうに見えるけど、実は人体工学に基づいたデザインなので握り心地は申し分なし。年代物好きの人には1969年型フォードスタングが面白い。いやな仕事もたのしくなるかも。PS/2ポート対応。¥3900(ディーフォルム)03-3461-2552(N)



○とふたつの×から
何ができる?

カレドスコープハウスなどの作品で、デザイン好きにはお馴染みの(ボザード)。×と○を乗ったパーツをパズルのように組み合わせるだけというシンプルなおXOXテーブルも、ポップなデザインと実用性の両立が「ウリ」のこのブランドらしい作品だ。リバーシブルの天板でそれぞれ違った雰囲気が楽しめる上、組み立て・収納には10秒とからまないというスグレモノ。リズナブルなプライスも魅力。¥11000/ボザード(ルームサービス)03-5722-6686(N)

ロイヤル気分で
王冠ゲットだぜ!



ミニチュアデザイン家具ブームに負けじと、ミニチュア王冠シリーズが登場。ロシアのアレクサンドル2世やフランスのルイ15世など、実際に王冠で使用されていたモデルのレプリカ。他にもドイツやオランダなど、様々な国の特徴ある王冠が揃っている。収納のある王冠は要注意。直径2.4cmと小さいながらも、王冠ならではの存在感と高級感に溢れているので、インテリアにぴったりの上。¥2000 下 ¥2500/(SHOP D ETAIL)03-5474-0708(T)

オフィス家具が+αで
モダンにリデザイン

「作らずに創る」をモットーにデザインリサイクルを追求する「ディー&デザートメント プロジェクト」が目玉なのはオフィス家具。リデザインのベースとなるのは老舗メーカー(イトーキ)の定番シリーズ。オフィス家具としては完成していることからリサイクルには手を加えず、カラーや天板、カーバなどに変化を持たせた。ちょっとした+αで無機質なオフィス家具がモダンにチェンジ。(価格未定)ディー&デザートメントプロジェクト03-5752-0120(N)

